

2017年10月27日

苫小牧市長 岩倉博文 様

全国交通運輸労働組合総連合
北海道地方総支部
執行委員長 今倫康
(公印省略)

要 請 書

貴職におかれましては、苫小牧市政及び市民生活の安定に向けて日夜ご奮闘されておりますことに対し心より敬意を表します。

また、日頃より私ども交通労連北海道地方総支部に深いご理解とご指導を賜っておりますことに厚く御礼を申し上げます。

さて、我々交通運輸産業の果たすべき役割と責任を自覚し、市民生活や地域社会の発展に不可欠な交通運輸産業に働く者の立場から安全輸送を基本に、利便性の向上、地域環境にやさしい交通政策の実現に向け努力しているところであります。

交通運輸産業を取り巻く環境は、長期にわたる景気低迷を始め、原油価格の高止まりに加え、運転者不足の中での各事業者の経営を余儀なくされるとともに、働く職場環境はより一層厳しさが増しております。

こうした中であって交通事故の撲滅、交通渋滞の解消を図るとともに、安全性、公共交通機関の確保、輸送サービスの向上など、交通運輸産業に働くものとして政策の確立に向けて取り組みを進めているところです。

従来より、我々が取り組んできた諸課題に向けて、別紙の通り要請いたしますので、特段のご理解とご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

尚、誠に恐縮に存じますが、要請に対します回答は、文書にて頂きますようお願い申し上げます。

記

【苫小牧市】

1. 苫小牧市明野元町1丁目付近跨線橋（路面改良）

当該跨線橋の上下線下り口には、インターロッキングが施工されております。この道路は、苫小牧フェリーターミナルを往復する大型トラックの幹線道路として、非常に多くの大型トラックが走行している道路となっております。

跨線橋の下り口は、前方に交差点（信号機付き）があり、ブレーキをかける頻度が非常に多い為、道路に施工されているインターロッキングの舗装が非常に傷みやすい実態となっております。

インターロッキングの上に補修の舗装工事も実施していただいている実態ではありますが、舗装の傷みが激しくインターロッキングのブロックが剥がれ、道路上穴があいて凹凸になっており、車輛の走行に支障をきたす状況になっている事から、インターロッキングの改良も含め、走行しやすい路面の改良をお願いしたい。



繁華街の違法駐車取締

2. 大町・錦町繁華街

夜間の長時間違法駐車が相変わらず多い事から、飲酒運転撲滅・違法駐車車輛の取締を苫小牧市役所（関係所管）及び苫小牧警察署と連携し、パトロール・取締強化を北海道警察本部より要請を強くお願いしたい。